

# 国分寺市の信州人

## 令和5年 新年会を開催しました！



1月31日（火）、cocobunji プラザリオンホールにて、会員61名ゲスト4名合計65名の出席で新年会を開催いたしました。坂田副会長の指揮のもと、久しぶりの『信濃の国』全員合唱で第一部に入り、会長挨拶に続き恒例のご長寿祝いをしました。米寿の加藤雄之助様（戸倉A）と岡ミサオ様（東元町）、喜寿の水野斌様（南町）と曾山玲子様（並木町）それぞれの方にお祝いの紅白饅頭を、新海会長から贈呈致しました。代表して加藤雄之助様よりご挨拶をいただきました。加藤様は、長い間国分寺市長野県人会の活動に深く関わってこられました。今後の県人会に対する温かいお気持ちを感じられるお話しに胸が熱くなりました。

第二部では、初参加4名の方に自己紹介と入会されたきっかけをお話していただきました。 山市出身の

様（ 町）は、定年退職をされた後市報を見て国分寺に県人会があることを知り入会されました。郷里 と信州の風景が良く似ていて郷愁から入会された 子様（ 窪）、お父様が長野県出身で、ご自身が『笑いヨガ』

の先生をされており生徒さんの 様（ 町）のご紹介で入会された 子様（ 市）、昨年の総会の時に素晴らしいギター演奏をしてくださった長野市出身のプロクラシックギタリストの篠原正志様（ ）は、総会後の有志の飲み会時の勢いで入会していただきました。皆さまお話が大変お上手で、今後の行事等への参加、ご活躍を期待いたします。

その後、同好会『コールりんどう』による久しぶりの混声合唱曲4曲。コロナ禍で発表の機会が



ない中、熱心に練習を重ねた成果を披露していただきました。

そして新年会のメインイベントは、長野市出身の若き二胡奏者・高山賢人氏による二胡演奏会でした。二胡とは中国の伝統楽器でヴァイオリンよりも、微妙で深いビブラートをかけることが出来、人間の女性の声に最も近い楽器と言われており、日本の胡弓とは直接的な繋がりはないそうです。恐らく、ほとんどの方が二胡の生演奏を聴くのは初めてだったと思いますが、二胡のあの小さな楽器から演奏者の身体も共鳴体として奏でられる柔らかな癒しの響きに、会場はしんと





静まり返り、一曲演奏を終える度に大きな拍手が沸き起きました。クラシックの組曲『惑星』の中の『木星（ジュピター）』を皮切りに、『糸』『木蓮の涙』、馬の蹄やいななきを奏法で奏でる『賽馬』、『川の流れるように』等、アンコール曲も含めて全8曲を演奏していただきました。何人もの皆様から「素晴らしかった」「ずっと聞いていたい」等の感想をいただきました。演奏終了後、高山賢人さんにも入っていただき、全員の集合記念写真を撮ってお開きとしました。（山石）



## 「うどんの会」、皆で作って、皆で味わいました

11月20日（日）に、西町プラザにて「うどんの会」を開催しました。「うどん同好会」として20年以上活動してきましたが、今回より県人会の行事として開催しました。急な開催にもかかわらず23名と多くの方が参加されました。

「うどん同好会」の代表を務められていた森川さんほか、熟達者の方々の指導の下、参加者の熟達度に応じて手分けをしながら、皆で武蔵野手打ちうどん作りに挑戦しました。できあがったうどんは、たくさんの野菜が入った「ほうとう」として、女性の方々の工夫をこらして作られた副菜とともにおいしくいただきました。次回はビールを飲みながらの会食ができると良いのですが、またのご参加をお待ちしております。（ 〇 ）



## 【当日のレシピ】 煮込みうどん『ほうとう』

材料：地粉1kgに対し、塩10g・水400cc(切り方：厚さ0.3～0.4cm、巾1.0～1.3cm)  
具材：味噌、だし、豚肉、大根、里芋、人参、ごぼう、かぼちゃ、椎茸、しめじ、長葱

### 麺の作り方(ワンポイント解説)

① 塩を溶かした水を粉に入れボソボソとした小さな塊をまとめ、こねあげます。



② ボード上にシートをかぶせた玉を足踏みで均等に表裏を返して丹念に伸ばします。終わったら畳んで30分以上寝かせます。



③ 板に打ち粉をして玉を麺棒で伸ばします。縦横十文字に厚さ3～4mmになるまで伸ばします。



④ 麺の表面と板に打ち粉をして、まな板上に屏風折りに乗せて切ります。



⑤ 切りながら一掴み毎に麺を持ち上げ、板で叩き麺を伸ばしてまとめます。

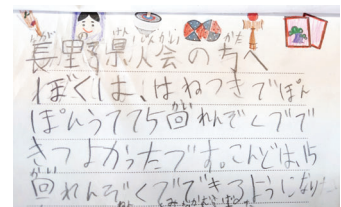


⑥ 茹で上げた麺は水で洗い、ヌメリを取り、コシを強くします。



## 一小にて「昔の遊び授業」のお手伝い

昨年 12 月 22 日冷たい雨がそぼ降る木曜日に、国分寺第一小学校にて「昔の遊び授業」のお手伝いを行ないました。今回は新海さんご夫妻、山石さんご夫妻、水野さん、さん、さん、さん、さん（順不同）各位のご協力をいただき、羽根つき、コマ回し、お手玉、けん玉の 4 種の遊びを一年生の児童と一緒に楽しみました。初めて見る遊びに最初は戸惑い、慣れない手つきで道具を手にする子供たちでしたが、すぐにコツを覚え見よう見まねでそれらしい遊び方に興じていました。終了後の数人の感想発表では、いずれの遊びも楽しくまたやってみたいということで、後日参加した全員の感想が冊子となって先生から送られてきました。



県人会 30 周年記念誌への寄稿にあたり取材をしたところ、この地域貢献活動は平成 22 年より続いている歴史ある行事であると知りました。ご協力いただける方が年々少なくなり新たな参加者を募集しておりますので、我こそはと思われる方は是非ご一報ください。（ ）

### <訃報>

内藤栄様(内藤)には令和 4 年 9 月(享年 82 歳)ご逝去されました。

戸谷寅雄様(西町)には令和 4 年 11 月 17 日(享年 85 歳)ご逝去されました。

ここに謹んでお二人のご冥福をお祈りいたします。

### <新会員紹介>



地区	氏名	住所	電話	出身地

### <編集後記>

「余の辞書に不可能の文字は無い」は 210 年前、当時副官ルマロア将軍に宛てたナポレオンの手紙の一節として良く知られている。では「不可能なことなんて無い。その言葉自身が私はできると言っている」とは？不可能は英語で impossible、つまりアム・ポシブル。そんなトンチを残したのは名画「ローマの休日」の女優オードリー・ヘプバーン。彼女は少女時代、第二次世界大戦下のオランダでナチスドイツの侵攻により地下室の生活を余儀なくされ、チューリップの球根を砕いて食べていたという。銀幕を離れてからは、ユニセフの親善大使として貧困や飢餓に苦しむ子供たちの現状や支援の意義を発信し続けた。今年はおードリー没後 30 年にあたる。そして世界難のなか、わが国分寺市長野県人会は 30 年を迎える。（ ）